

こどものほん 新刊あんない

2024年 3月号



「みんなのいえ」

たしろ ちさと//著 E913タ 文溪堂 2023年12月発行

荒れ果てた家に辿り着いた旅人が家を手入れして、なんとか住めるようになります。季節が廻り、別の旅人を快く迎え入れ、一緒に家の手入れをします。次々に旅人が加わり、最後にはとても居心地のよい、みんなの家ができあがりました。

他者を受け入れ協力して居場所をつくりあげていく姿と、そこで楽しく暮らす住人たちの姿に心があたたまるお話です。



「あかいたまご?だれのたまご?」

アデレイド ホール//さく ロジャー デュボアザン//え こみや ゆう//やく

E933ホ 好学社 2023年12月発行

オオバンの巣に、これまで見たことのない、丸くて赤い卵が入っていました。びっくりしたオオバンはまわりの鳥たちに聞いて回るけど、誰も自分の卵ではないと言います。プンプンおこったオオバンにミミズクが……。丸くて赤い卵の持ち主はだれだったでしょう？



「なんでファラオは男なの? 古代エジプト女王の源流を探す旅」

山花 京子//著 近藤 圭恵//画 K242ヤ 新泉社 2023年12月発行

古代エジプト好きで引っ込み思案な中学一年生の美羽が、ボランティア活動でエジプト人留学生のヤスミーンと仲良くなり、一緒にエジプトに旅行に行くことに。そこで文化の違いに驚き、古代エジプトの女王の存在を知り、当時の女性と社会の関わり方に関心を持ちます。美羽の経験を小説仕立てで読みながら、女性問題だけでなく将来の進路について考えるきっかけをもらえる本です。



「パパがしげみになった日」

ヨーケ ファン レーウェン//作 野坂 悦子//訳 岡本 よしろう//絵

K949リ ほるぷ出版 2023年12月発行

お菓子職人のパパと二人暮らしの女の子、トダ。戦争が始まりパパは戦地へ。隣国に住むママのところへ一人で行くことになったトダ。まっすぐでちょっととぼけたトダの視点で、隣国へ行く途中に出会った大人たちの姿と戦争が語られます。トダのキャラクターに合わせた挿絵を日本向けに描きおろすことで、戦争の話は怖いという子どもにも読みやすいよう工夫されています。

※この他にも、あたらしい本がたくさんあります。くわしくは、「としよかんホームページ→WebOPAC 本をさがす →資料検索→新着検索→新刊検索または新着検索→子どもの本」をチェックしてみてくださいね。